

# Wellness Now!! 2026.3



いよいよ迫る年度末ですが、皆さん思い残すことはありませんか？ 何かと慌ただしい季節であることに加えて、地政学リスクが高まり、世の中全体がザワザワしているように感じます。そんなザワザワに振り回されず、フレッシュな春を満喫するには、健康がいちばんですよね。物価は上がっても、私たちの「チームワーク」と「やる気」はプライスレス★ということで(^o^) 心と体の健康を大切にしながら、気持ちよく新年度を迎えられるよう、引き続き協力して取り組んでまいります。どうぞよろしくお祈りします！

## 2026年度 健康経営3制度の認定更新について

このたび当社は、「健康経営優良法人2026(中小規模法人部門)」、「いいがた健康経営推進企業マスター2026」、「新潟市健康経営認定制度 GOLD」の3つの健康経営認定について、いずれも更新することができました。これらの認定は、日頃より社員の健康保持・増進に向けた取り組みを継続してきた結果としていただいたものであり、社員一人ひとりの協力と、地域の皆さまの支えによるものです。当社は、健康経営を“企業活動の基盤”と捉え、働きやすく安心して力を発揮できる職場づくりを今後も推進してまいります。引き続き、地域とともに歩む企業として、より良い環境づくりに努めてまいります。

健康経営 **トリプル** 更新!

- 健康経営優良法人認定制度
- いいがた健康経営推進企業マスター
- 健康経営認定制度

## 〈2025重点施策〉健康測定プログラム終了



2026年の重点施策として実施してきた健康測定イベントの最終開催を、3月10日に無事終了しました。

今年度は、社員の皆さんが“自分の健康状態を知るきっかけ”をつくることを目的に、4種類の測定を定期的実施してきました。最終回となった今回も、多くの方にご参加いただき、にぎやかで前向きな雰囲気の中での開催となりました。測定結果を振り返って、ぜひこれからの生活習慣づくりに役立てていただければと思います。

今年度の健康測定はこれで一区切りとなりますが、当社は今後も“無理なく続けられる健康づくり”を応援していきます。引き続き、みんなで楽しく健康を育てていきましょう。

令和8年健康づくり計画より、健康測定イベントの実施内容(本社/環境事業所)

実施日	6月10日	9月9日	12月9日(中止)	3月10日
健康測定の種類	1、ベジチェック 2、最終糖化物質	1、ベジチェック 3、脳年齢チェック	1、ベジチェック 2、最終糖化物質	1、ベジチェック 4、血管年齢測定

- 野菜**  
野菜摂取レベルで食生活のバランスをチェック
- 老化**  
体内の老化物質(AGEs)の蓄積量を測定して糖化をチェック
- 認知**  
脳の機能年齢をチェック
- 硬化**  
血管の弾力性や硬さをチェック

ちゃんと実行、ずっと健康

## 4月から定期健康診断の受診が始まります

### 会社の補助を利用して、人間ドックやオプション検診を受診しましょう

施設の場所や検査内容はこちらで確認!

**今どきチェック**

新潟健診プラザ

北陸保全工業

選べる♪オプション検診

←年齢によりコースが異なります

定期健康診断 Aコース  
生活習慣病予防検診

- 腫瘍マーカー
- 画像検査 (CT・X線・MRIなど)
- アレルギー検査
- 睡眠時無呼吸チェック
- 遺伝子検査で体質チェック

ポイントアップ! 検査を

体質チェックで早めの対策

## 60年の物語

### 第3話: 汗と夫婦の絆 — バケツ一杯からの船出

昭和42年(1967年)、24歳になった青池康男氏は「北陸科学清掃株式会社」(現在の北陸保全工業)を設立します。しかし、その船出は決して華やかなものではありませんでした。事業の第一歩は「バケツ1杯いくら」で飲食店から出るゴミを回収するという、まさにゼロからのスタート。この小さな事業を軌道に乗せるため、創業者夫妻は文字通り身を粉にして働きました。

日中の回収だけでは、利益はほとんど出ませんでした。そこで創業者は、従業員が仕事を終えた後、深夜にたった一人でもう一度トラックを走らせ、回収に回することで、ようやく利益を生み出していたのです。その姿は、どんな困難にも屈しない不屈の精神を象徴していました。

事業を支えたのは、創業者だけではなく、彼の妻もまた、妊娠中であるにもかかわらず、自らゴミ収集車のハンドルを握り、夫と共に汗を流しました。それは、会社と家族の未来をその両腕で支える、決死の覚悟でした。その無理がたたって早産となってしまったという事実は、夫妻が事業という夢のために、いかに大きな個人的犠牲を払い、すべてを捧げていたかを物語っています。

この創業期の苦難を乗り越えた夫婦の絆と、決して諦めない精神は、今も会社の礎として深く根付いています。次回は、この小さな事業がどのようにして地域を支える二つの大きな柱へと成長していくのか、その序章を紐解きます。

次回 第4話: 信頼を築いた道 — 建設業への挑戦